

平成27年度函館市事業評価調書

平成27年6月作成

整理番号	18	事業名	障害児相談支援事業費		事業の性質別	裁量的経費	区分			
予算事項名	大事項	障害児相談支援事業費		中事項	障害児相談支援事業費		部課名	療育・自立支援センター		
事業開始年度	平成 26 年度	根拠法令等	あり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律・政令・省令名(児童福祉法) <input type="checkbox"/> 道条例,規則,要綱等() <input checked="" type="checkbox"/> 市条例,規則,要綱等(はこだて療育・自立支援センター条例,同施行規則)					電話番号	36-0500

1. 事業の目的・必要性と内容 (PLAN) ※この事業を行う目的・必要性は何か。どのような取組を行っているのか。

目的・必要性	<p>【目的】 障がい児の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けたきめ細か支援を実施することで、障がい児の自立した生活を支えることを目的とする。</p> <p>【必要性】 障害児通所支援の実施主体が市町村になることに伴い、新たに「障害児相談支援」が制度化され、「障害児支援利用計画案」の作成が必須とされた。これらの利用児に対応できる事業所は限られており、事業を継続する必要性がある。</p>
内容	障害福祉サービス等を申請した障がい者（児）について、サービス等利用計画の作成、および支給決定後のサービス等利用計画の見直し（モニタリング）を行う。

2. 概算総事業費 (DO:コスト) ※事業を行うための費用の状況はどうか。コストがどれくらいかかっているのか。

(単位:人,千円)

		平成24年度決算	平成25年度決算	平成26年度予算	平成26年度決算見込	平成27年度予算	平成28年度予算要求
事業費 (A)		0	0	419	349	419	0
特定財源	国・道						
	市債						
	その他			2,960	1,216	4,100	
一般財源				-2,541	-867	-3,681	
事業を実施するために必要な人件費 <small>※人工は小数点第3位を四捨五入しているため、実際に人工がかかっている場合も0で表示されている場合がある。</small>	職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 1.34 9,769	人工 1.34 9,769	人工 1.31 9,841	人工 0.00 0
	嘱託職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 0.75 2,130	人工 0.00 0
	臨時職員	人工 0.00 0	人工 0.00 0	人工 1.00 1,498	人工 1.00 1,498	人工 1.00 1,498	人工 0.00 0
	人件費(B)	0	0	11,267	11,267	13,469	0
総事業費計(A+B)		0	0	11,686	11,616	13,888	0

3. 活動実績 (DO:アウトプット) ※目的を達成するためにどのように取り組み, その実績はどうか。

活動指標名	単位	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
利用者数	人	-	-	59	

4-1. 成果等 (DO:アウトカム)

※事業の成果指標は何か。

成果指標	定量的な成果指標はない。
------	--------------

4-2. 成果等 (DO:アウトカム) ※事業を実施し, どのような成果が得られたのか。

事業の成果等	利用児の心身状況, 保護者の意向やその置かれている家庭環境などを把握したうえで, 適切な保健, 医療, 福祉などのサービスが総合的かつ効率的に提供できるマネジメントをとおして, 市の児童発達支援施策の推進に寄与することができた。
--------	--

5. 事務事業の点検 (CHECK)

評価項目	評価内容	評価内容の説明	評価項目	評価内容	評価内容の説明
必要性	事業の市民ニーズ	高まっている	コスト・負担	コストの節減度	節減できている
	市の関与の妥当性	社会情勢等から関与が妥当		将来コスト増減見込み	現在より増加する可能性
				受益者負担の適正度	評価対象外
成果・有効性	成果の達成状況	達成している	執行方法	外部委託の可能性	しづらい性質の事業
	事業目的実現のための手段	現手段が最適		実施方法の効率性	図られている(今後の改善は難しい)
評価結果から明らかになった課題事項など					

6. 今後の改善策 (ACTION) ※今後改善する点は何か。どのように進めていくか。

今後の方針 (改善・見直し内容)	基本方針	(事業について) 民間事業者の参入があるまで現行通り継続する。
	現行どおり	(経費について) 効率的な事業運営により担当ケースの増による歳入確保に努める。

参考: 他の自治体の状況

比較参考値 (他の自治体の類似事業の状況など)	
----------------------------	--